

# 掛川市教育委員会定例会会議録

教育委員会事務局

会議の名称	平成27年3月掛川市教育委員会定例会			
場 所	市役所南館 教育委員会室	作 成 者	教育委員会教育政策室 富田正昭	
開 催 日 時	平成27年3月27日(金) 午前11時00分から午前12時30分まで			
作 成 日 時	平成27年4月10日(金)	次回開催日	平成27年4月27日(月)	
資 料	下記会議次第及び別紙添付資料のとおり			
出 席 者	委員長 委員長職務代理者 委員 委員 教育長 教育次長 子ども希望部長	小野恵美子 山本和子 永田孝明 松浦昌巳 浅井正人 平出良 佐藤益	学務課長 学校教育課長 社会教育課長 図書館長 教育政策室長 教育政策室指導主事 教育政策室教育企画係長 教育政策室教育企画係	中根純一 佐藤嘉晃 松本一男 村松武 赤堀賢司 豊田彰規 富田正昭 片山能志晴

## 会議次第

### 1 開 会

### 2 2月教育委員会定例会会議録の承認について

### 3 教育長の報告

(事務報告及び行事予定)

### 4 協議事項

- (1) 通学区域の特例に関する規程の一部改正について
- (2) 掛川市就学指導委員会の規則の改正について
- (3) 掛川市教育委員会規則の一部改正及び廃止について
- (4) 掛川市教育振興基本計画(後期)について
- (5) 掛川市立幼稚園評議員設置要綱の改正について
- (6) 掛川市立幼稚園保育料等徴収条例施行規則の一部改正について

### 5 報告事項

- (1) 掛川市いじめ防止条例について
- (2) 平成26年度小中学校「学校評価」について
- (3) 平成27年度児童生徒数及び学級数について
- (4) 平成27年度校長・教頭一覧について
- (5) 平成26年度末離任式及び平成27年度着任式について
- (6) 掛川市内小中学校のあらわれについて
- (7) かけがわ学力向上ものがたり(平成27年度版)について
- (8) 掛川市教育情報化推進基本計画の完成版の配付について
- (9) 平成26年度60歳の集い(耳順式)開催報告について
- (10) 第10回記念掛川・新茶マラソンについて
- (11) 平成27年度人事異動について

- (12)平成27年度「こども読書週間」イベントについて
- (13)平成26年度市立幼保園・幼稚園における「学校評価」について
- (14)平成27年度市立幼稚園総園児数見込みについて
- (15)平成27年度保育園別入所児童数予定について

## 6 その他

- (1) 次回定例会の日程等について

## 7 閉 会

### 協議事項

#### (1) 通学区域の特例に関する規程の一部改正について

学校教育課長から、通学区域の特例に関する規程の一部改正について、以下のとおり説明があった。

改正の理由であります。小中学校の特別支援学級開設・休級に伴い、通学区域の特例に一部改正の必要が生じたためであります。特別支援学級が設置されていない学校が、対象となる日坂、東山口小学校の他に西山口小学校が新たに加わり、就学する学校が西山口小学校から第一小学校に変更になる改正、中学校では、対象となる中学校が原野谷中学校の他に桜が丘中学校が新たに加わり、就学する学校が桜が丘中学校から西中学校に変更になる改正等であります。

この改正は、平成27年4月1日から施行するものであります。

特に意見はなく、承認された。

#### (2) 掛川市就学指導委員会の規則の改正について

学校教育課長から、掛川市就学指導委員会の規則の改正について、以下のとおり説明があった。

主な改正理由につきましては、中央教育審議会から、「市町村に設置されている就学指導委員会は、支援についての助言を行うという観点から、教育支援委員会という名称とすることが適当である」との提言がなされています。このことを踏まえ、平成26年度から県も就学支援委員会と名称を変更しております。それに伴い、掛川市も規則に定められている就学指導という名称を就学支援に改正するものであります。また、各園・校に設置されている就学指導委員会を就学支援委員会に名称変更するものであります。その他、就学指導に係わる名称を就学支援に変更するものであります。施行日は、平成27年4月1日からであります。

説明は、以上です。

特に意見はなく、承認された。

#### (3) 掛川市教育委員会規則の一部改正及び廃止について

教育政策室長から、掛川市教育委員会規則の一部改正及び廃止について、以下のとおり説明があった。

改正の趣旨であります。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正の4月1

日からの施行により、委員長と教育長が一本化された「新教育長」が設置されるほか、規定の追加、修正の必要が生じたため、所用の改正をするものであります。また、平成27年度における掛川市行政組織機構の変更に伴い、関係する規則、規定を併せて改正及び廃止するものであります。

一部改正となる規則等は、掛川市教育委員会会議規則、掛川市教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則、掛川市教育委員会事務決裁規程等8つあります。

主な改正について、説明させていただきます。まず、掛川市教育委員会会議規則であります。委員長職の廃止に伴い委員長職務代理者の職が廃止となること等から、第2条を削除します。また、委員長職廃止に伴い、委員長の部分を教育長に修正する条文が第3条から第20条の間に15箇所あります。また、掛川市教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則では、第3条2の表の中から、美術館係を削除するものであります。これは、社会教育課美術館係が、市長部局文化振興室への移管に伴うことによるものであります。

廃止となる規則は、掛川市教育委員会教育長の職務を代理する職員を指定する規則、掛川市二の丸美術館条例施行規則、掛川市ステンドグラス美術館条例施行規則の3つであります。以上です。

特に意見はなく、承認された。

#### (4) 掛川市教育振興基本計画(後期)について

教育政策室指導主事から、掛川市教育振興基本計画(後期)について、以下のとおり説明があった。

掛川市教育振興基本計画「人づくり構想かけがわ」であります。昨年度、平成26年度から30年度の後期版として、大幅改訂しました。本年度は、平成27年度版として一部改訂しましたので提案させていただきます。主な改訂点が3点あります。1つ目は、「人づくり構想かけがわ」の計画の第1部「序」の中に、「新教育委員会制度」を加えました。2つ目は、社会教育の部分の「郷土の歴史や文化を愛する心の育成」の中から「二の丸美術館の運営」を削除しました。3つ目は、本年度は「人づくり構想かけがわ」リーフレット版を廃止し、教育大綱のリーフレットを作成するため、昨年度までリーフレット版に掲載していた「主要施策指標と現状値・目標値」を掲載しました。

以上です。

委員長職務代理：社会教育課美術館係が、市長部局文化振興室への移管に伴い、二の丸美術館とステンドグラス美術館の部分が、抜けた計画となりました。教育委員会と美術館をつないでいた部分がなくなり、今まで築きあげてきた伝統や文化が、失われたり、学校等との係わりが薄れ、児童、生徒が来館する機会が減っていくようなことが危惧されます。このようなことにならないように、御検討をお願いします。

教育長：美術館の所管が市長部局文化振興室へ移ったとしても、今まで築きあげてきた伝統や文化が失われることはありません。また、そのようにならないように、継続して、事業を推進していくよう努めていかなければなりません。

市長は、中学生以下の入館料を無料にし、全部の小中学生に来館してもらえるように考えています。文化振興室が主体となって、小中学生に呼びかけしていくこととなります。子どもに係わることに关しては、文化振興室から教育委員会を通して、学校に伝えていくことと

なります。

他に意見はなく、承認された。

(5) 掛川市立幼稚園評議員設置要綱の改正について

こども希望部長から、掛川市立幼稚園評議員設置要綱の改正について以下のとおり説明があった。

改正の理由であります。平成27年1月15日付け文部科学省初等中等教育局通知により、学校設置者である教育委員会の判断により、学校評議員の委嘱を校長に委任することが可能であるとされ、幼稚園もこれに準ずるものと解釈されます。幼稚園評議員の委嘱について、より迅速な手続きのもとで地域の実情に根ざした適切な人材を活用できるよう、園長に委任するものであります。

改正の内容であります。掛川市立幼稚園評議員設置要綱第3条の委嘱、5条の解嘱をそれぞれ園長に改正するものであります。

この改正要綱は、平成27年4月1日から、施行します。以上であります。

特に意見はなく、承認された。

(6) 掛川市立幼稚園保育料等徴収条例施行規則の一部改正について

こども希望部長から、掛川市立幼稚園保育料等徴収条例施行規則の一部改正について以下のとおり説明があった。

平成27年4月1日から、子ども・子育て支援新制度が施行され、幼稚園の利用者負担は、国が定める基準を限度として、実施主体である市町村が定めることとなっています。

公立幼稚園保育料においても「政令で定める額を限度額として市町村が定める額」とされています。この政令で定める額の中で、生活保護世帯については0円、市民税非課税世帯については3,000円に定められ、かつ多子軽減も導入される予定であり、政令で定める額を超えないように該当世帯の利用者負担額を設定するため、施行規則の一部を改正するものであります。

改正前、改正後の比較であります。生活保護世帯は、第1子から第3子まで、同様に無料であり、改正前の市民税非課税世帯は、第1子から第3子まで6,000円であり、改正後は、第1子が3,000円、第2子が1,500円、第3子が0円となり、市民税課税世帯は、第1子から第3子まで6,000円であり、改正後は、第1子が6,000円、第2子が6,000円、第3子が0円となります。

改正の方法としましては、施行規則の減免規定を改正して対応し、具体的な減免の金額については、別に要綱で定めることとなっています。

委員長：公設民営の幼稚園保育料については、今後どのようにしていく方針ですか。

こども希望部長：以前の定例会で説明させていただきましたが、所得階層ごと公立幼稚園と同額にしていこうと考えています。これにつきましては、4月以降の定例会で、原案を説明することとします。新規の保育料につきましては、平成28年度から導入する予定であります。

特に意見はなく、承認された。

## 5 報告事項

### (1) 掛川市いじめ防止条例について

学校教育課長から、掛川市いじめ防止条例について、以下のとおり説明があった。

掛川市いじめ防止条例につきましては、平成27年2月の議会で議決をされまして、4月1日から施行されます。この条例の目的等につきましては、既に以前の定例会において説明させていただいておりますので割愛させていただきます。最終的な条例を示させていただきましたので、御覧になっていただきたいと思います。以上であります。

### (2) 平成26年度小中学校「学校評価」について

学校教育課長から、平成26年度小中学校「学校評価」について、以下のとおり説明があった。

小中学校「学校評価」につきましては、掛川市立小学校及び中学校の管理に関する規則により、評価の結果を公表するよう努めるものとする定められています。

本年度の学校評価結果の概要であります。すべての学校において、概ね良好であったという評価をいただいています。主なものとして、学園化も軌道に乗りまして昨年以上に推進されたという評価もいただいています。また、前年度の評価を踏まえ、平成26年度の目標を定め、目標達成に向けて学校経営に取り組み、評価結果は概ね良好であったという評価や、あいさつ等の基本的な生活習慣や地域との連携に関する評価が高かったというものがありました。

委員：学校評価委員の人数は、各学校によって違うと思いますが、どのくらいの人数で構成されていますか。

学校教育課長：人数に一定のきまりはありません。

教育長：学校評議員と学校評価委員の二つがあります。学校評議員につきましては、学校の相談役、アドバイザー的な役割を担っています。学校評価委員につきましては、学校の取組に対する評価を担っています。人数につきましては、概ね10人以内くらいです。

### (3) 平成27年度児童生徒数及び学級数について

学校教育課長から、平成27年度児童生徒数及び学級数について、以下のとおり説明があった。

小学校は、全部で22校ありまして、普通学級の合計が、233学級で人数が6,416人、特別支援学級の合計が、33学級で141人であります。全体の人数は、6,557人であります。

中学校につきましては、全部で9校ありまして、普通学級の合計が、102学級で人数が、3,105人、特別支援学級の合計が、11学級で49人であります。全体の人数は、3,154人であります。以上です。

### (4) 平成27年度校長・教頭一覧について

学校教育課長から、平成27年度校長・教頭一覧について、以下のとおり説明があった。

平成27年度の小中学校の校長・教頭一覧をお示しさせていただきました。小学校22校の内、新任の校長が10校、教頭が7校であります。中学校につきましては、9校の内、新任の校長が5校、教頭が3校であります。

城北小学校の校長は、前任が県総合教育センター参事、桜木小学校の校長は、前任が御前崎市教育委員会の学校教育課長であります。

城東中学校の校長は、前任がドイツのミュンヘンの日本人学校であります。

以上です。

(5) 平成26年度末離任式及び平成27年度着任式について

学校教育課長から、平成26年度末離任式及び平成27年度着任式について、以下のとおり説明があった。

教育委員の皆様におかれましては、午前中に開催された平成26年度末離任式に御出席いただき感謝申し上げます。

4月1日の着任式につきましては、4月1日以降の人事によりまして、開式の言葉やあいさつについて役割分担をさせていただきますのでよろしくお願いします。尚、閉式の言葉につきましては、松浦委員にお願いしたいと考えています。よろしくお願いします。

以上です。

(6) 掛川市内小中学校のあらわれについて

学校教育課長から、掛川市内小中学校のあらわれについて、以下のとおり説明があった。

まず、最近のトピックですが、2月20日、城東中学校に二宮尊徳のブロンズ像が完成したことを祝い、建立記念式典が開催され、生徒や関係者約300人が集まり、除幕式が行われました。式には、大日本報徳社の榛村純一社長をはじめ、卒業生である石川嘉延前県知事なども出席しました。3月9日には、北中学校に「冀北学園シンボル像」が完成したことを祝い、生徒や関係者約650人が集まり、除幕式が行われました。シンボル像は、二宮尊徳と尊徳の門下生で倉真地区出身の岡田良一郎のブロンズ像が建立されました。また、同日、西中学校の新校舎が完成したことを記念し、工事関係者など約50人が出席して落成式が行われました。

2月の交通事故は、小学校1件、中学生0件でありました。特に大きな事故はありませんでした。

非行等問題行動は、小学校11件、中学校8件でした。大きな事件は起きておりません。

不登校は、小学校12人、中学校46人でした。

いじめ問題については、小学校4件、中学校0件という状況でした。特に、大きな問題として指導・対応に入っている案件はありませんでした。

以上が、掛川市内小中学校のあらわれに関する報告となります。

委員長職務代理：昨年の同月と比較して、小学生の非行問題や不登校児童が若干増えているように思いますが、何か原因がありますか。

学校教育課長：小学校については、掛川市内だけでなく、全県的に増えてきている傾向にあります。原因として考えられるものとしましては、発達障害や情緒不安定な児童のトラブルが

多い様に思います。些細な事で、突然奇声を発したり、きつい言葉を使ったりしたことが原因で、人間関係がうまくいかなくなったりするケースがあります。反社会的な問題行動と意味合いが違いますが、問題行動の中の生徒間暴力としての扱いとなります。その他には、ネットに関わるトラブルも増加傾向にあります。

委員：ネットトラブルに関しては、ラインの問題が相当大きいように思います。ラインで枠を作って、当事者は知らずに、周りが仲間はずれにしたり、悪口を書き込んだりするケースがあるように聞いています。親の気づかないところや学校外で進行していて、後になってわかることがあるように聞いています。トラブルを防ぐために、担任の先生等が、休み時間や昼休み等にちらっと観に行き、クラスの様子や微妙な雰囲気を観察し、対応していくこと必要ではないかと思えます。

(7) かけがわ学力向上ものがたり（平成27年度版）について

学校教育課長から、かけがわ学力向上ものがたり（平成27年度版）について、以下のとおり説明があった。

この資料のねらいとしましては、「学力」とは何かを学校・家庭・地域で共通理解をし、市としての方向性を作成したものであります。

具体的には、学力向上の指標である「学びのユニバーサルデザインを重視した授業づくり」や「読解力を付ける」、「家庭での学習習慣を身に付ける」ことなどの数値的な目標値を掲げ、達成率を現年度と前年度で比較し、今後どのように取り組んでいくかを示したものであります。

委員：学力不足の子どもの対策や学力向上に向けて、先生同士のディスカッションや研修会は行われていますか。実際、取り組まれている内容についてお聞かせ願います。

学校教育課長：市内の小中学校の研修会では、必ず学力について意見を出し合ったり、グループごとテーマを決めて研修しています。昨年は、特に小学校の国語の学力問題等があり、重点的に取り組んで参りました。また、どの学校でも、授業づくりには、最優先で取り組んでいます。各学校によって、学力の状況が異なりますので、実態にあった指導を校内で研修しながら取り組んでいます。学校内では、相当議論を重ねていると思えます。

教育長：各学校の取り組みにつきましては、学力向上ものがたりの実践編にまとめられています。この取り組みは、掛川市独自のもので、他の市町にはありません。実践編の中の各学校の取り組みを参考にしながら、その学校に合った学力向上の取り組みを実践したり、研究したりしています。

(8) 掛川市教育情報化推進基本計画の完成版の配付について

学校教育課長から、掛川市教育情報化推進基本計画の完成版の配付について、以下のとおり説明があった。

この冊子につきましては、1年かけて、委員長の静岡大学の益川教授を中心とした「掛川市学校ICT基本計画策定委員会」で検討を重ねて基本計画としてまとめたものであります。委員会の構成であります。委員長に静岡大学の益川教授、副委員長に教育長、そ

の他、市では、企画調整課長、財政課長、IT政策課長等、全体で12人で構成されています。情報化推進基本計画につきましては、「学力向上ものがたり」の一部である「21世紀型スキル」を身につけていくもので、ICTを効果的に活用し、新しい学びを実践していくものであります。今後は、ICTを使った授業づくりに努めていきたいと考えています。また、インフラ整備のハード面、ソフト面の整備を5、6年かけて実施していきたいと考えています。以上です。

(9) 平成26年度60歳の集い（耳順式）開催報告について

社会教育課長から、平成26年度60歳の集い（耳順式）開催報告について、以下のとおり説明があった。

平成26年度60歳の集いにつきましては、平成27年2月22日に掛川グランドホテルにおいて、開催されました。当日の男女合わせた出席者数は、223人であり、全対象者数の14.23%でありました。内容であります、第1部は、式典、第2部は、情報交換会を行いました。参加者のアンケートを実施したところ、「大変良かった」と「良かった」を合わせた割合が76.13%で、約4分の3の方々が満足されたという結果でありました。また、意見、感想等では、「これからの人生のはげみになりました。参加して良かったです。」とか、「改めて60歳になったことを実感でき、良い会でした。」等の感想がありました。60歳の集いが、市民交流のいいきっかけとなり、大変有意義であったと考えています。

以上です。

委員長職務代理：現在、掛川市では、20歳で成人式と60歳の耳順式がありますが、旧掛川市では、10年区切りで式典が開催されていたと記憶しています。今後、30歳から80歳程度まで10年区切りで式典を開催していく計画はありますか。

社会教育課長：御意見、ありがとうございます。今後、検討していきたいと思えます。

(10) 第10回記念掛川・新茶マラソンについて

社会教育課長から、第10回記念掛川・新茶マラソンについて、以下のとおり説明があった。

来月、19日に、つま恋をメイン会場としまして第10回記念掛川・新茶マラソンが開催されます。記念大会ということで、ゲストランナーとして谷川真理さんをお迎えし、園内を走っていただくこととなっています。また、歴代の男女の優勝ランナーにも走っていただくこととなっています。教育委員の皆様につきましては、大会役員となっていますので、当日の御出席をお願いいたします。

資料には、マラソンコースの地図が付けてありますので、御覧になっていただきたいと思えます。以上です。

(11) 平成27年度人事異動について

教育次長から、平成27年度人事異動について、以下のとおり説明があった。

人事異動につきましては、3月20日に臨時教育委員会において、説明させていただきましたので、全体的なことを説明させていただきます。4月1日の職員数は、全体で768人

であります。その内、208人が異動します。昨年度は、242人の異動でしたので、異動者数は、30人程度減っています。今年度は、退職者が多かったため、管理職以上の人の異動が多く見受けられます。毎年職員から、異動希望が行政課職員担当に提出されますが、希望に沿った人は、全体の83.8%という報告が、担当者からありました。

異動状況ではありますが、今年度退職者が30人で、新規採用職員が16人です。退職者の内3人が再任用であり、全体で、約10人の職員が減少したこととなります。

教育委員会では、学校教育課指導主事が1人増員されます。

#### (12)平成27年度「こども読書週間」イベントについて

図書館長から、平成27年度「こども読書週間」イベントについて、以下のとおり説明があった。

4月23日の「子ども読書の日」から5月12日の「こども読書週間」に合わせて、子どもの読書活動について市民の皆さんに関心と理解を深めていただくために、様々なイベントを開催します。23日に先駆けて、中央図書館と大東図書館、大須賀図書館の3館合同で、「三浦康子さんのおはなし会」が開催されます。

3館ともに充実したイベントを計画していますので、是非足を運んでいただきたいと思っています。

委員長職務代理：図書館のゴールデンウィークの開館状況を教えてください。

図書館長：中央図書館につきましては、4月27日の月曜日以外すべて開館します。大東図書館につきましては、閉館日を申し上げます。4月27日、29日、5月3日、4日、6日です。大須賀図書館につきましても、同様に閉館日を申し上げます。4月27日、29日、30日、5月3日、4日、6日です。開館一覧表を後程お渡しいたします。

#### (13)平成26年度市立幼保園・幼稚園における「学校評価」について

こども希望部長から、平成26年度市立幼保園・幼稚園における「学校評価」について以下のとおり説明があった。

主なところを説明させていただきますと、園の評価について、保護者からアンケートをいただいています。対象は、市内11の公立幼稚園であります。子どもが通っている園の運営全体の満足度であります。97%でありました。また、預かり保育の実施により、安心して子育てができると感じる割合は、97%でありました。平成25年度と比較しますと、5ポイント以上上回りました。その要因としましては、保育士を若干充実したことによるものと考えています。

園の学校評価結果について、大坂幼稚園の例をお示ししました。園評価の中の「総合的な評価」ですが、「一人一人に合った言葉掛けや手立てをすることで、安心して生活する姿が見られた。」といった評価をいただきました。また、「次年度に向けての具体的な改善点」ですが、園として「園目標や重点目標に沿い、子どもたちの成長や発達また、地域との連携などを考慮し、行事や内容の精選をしていく」といったことを掲げています。

#### (14)平成27年度市立幼稚園総園児数見込みについて

こども希望部長から、平成27年度市立幼稚園総園児数見込みについて以下のとおり説明があった。

3月16日現在の市内11の市立幼稚園の見込み数であります。定員1,340人に対し、838人をお預かりするものであります。全体の入園率は、62.5%であります。各年齢ごとの内訳であります。3歳児クラスについては、定員380人に対し241人、4歳児クラスについては、定員480人に対し300人、5歳児クラスについては、定員480人に対し297人です。

千浜幼稚園の入園率が、23.8%と低いのは、定員数が、ピーク時の160人でそのまま設定してあることによるものであります。その分、保育ニーズが高まっていると解釈していただけたらと思います。

#### (15)平成27年度保育園別入所児童数予定について

こども希望部長から、平成27年度保育園別入所児童数予定について以下のとおり説明があった。

平成27年度保育園別入所児童数予定についてであります。公私立保育園すべての園の定員と入所児童数を一覧表にまとめた資料をお示ししました。公私立合わせて全体で、15園ありますが、希望の丘ののぞみ保育園が定員120人で、新たに追加となりました。全体の定員数1,880人に対して、入所予定の児童数は、1,849人で、入所率は、98.4%であります。1,849人の内、1,833人が市内在住の児童で、16人が市外在住の児童であります。

0歳児から5歳児までの定員と入所児童数を一覧表でお示したものであります。

## その他

### (1) 次回定例会等の日程等について

#### ① 4月教育委員会定例会日程

日 時： 4月27日（月） 午後1時30分～

開催場所： 南館教育委員会室

#### ② 5月教育委員会定例会日程

日 時： 5月27日（水） 午後1時00分～

開催場所： 南館教育委員会室

### (2) 臨時会の日程について

#### ① 教育委員会臨時会 4月 1日（水） 午後3時30分～

開催場所： 南館教育委員会室

### (3) その他の予定について

#### ① 平成27年度管外転入教職員着任式

日 時： 4月 1日（水） 午後4時00分～

開催場所： 市役所4階 会議室1

#### ② 小学校入学式

ア「原谷・原田小学校」

日 時： 4月 6日（月） 午前中

イ「原谷・原田小学校」を除く各小学校

日 時： 4月 7日（火） 午前中

③中学校入学式

ア「原野谷中学校」

日 時： 4月 6日（月） 午後

イ「原野谷中学校」を除く各中学校

日 時： 4月 7日（火） 午後

④入園式

ア「すこやか保育園部」

日 時： 4月 2日（木） 午前中

イ「すこやか保育園部」を除く各園

日 時： 4月 9日（木） 午前中

⑤平成27年度市町教育委員会委員長・教育長会（教育長出席）

日 時： 4月 9日（木） 午後1時30分～

開催場所： 県庁西館4階 第1会議室

⑥総合教育会議

日 時： 4月23日（木） 午後3時00分～

開催場所： 議会全員協議会室

⑦関東地区都市教育長協議会総会（教育長出席）

日 時： 5月14日（木） 午後1時15分～

開催場所： 千葉市（東京ベイ幕張ホール）